

2019(令和元)年度 8月委員会

- 資料
1. 2019(令和元)年9月、10月予定
 2. 役員会(8/21)記録
 3. 防災フォーラム
 4. 地域交流会「こみゆに亭」

議長：丹羽

議事録署名人：

1. 報告

- 1-1. 役員会(8/21)
- 1-2. 部、実行委員会、プロジェクト
- 1-3. 新委員の募集結果

2. 協議

- 2-1. 新委員の募集について
- 2-2. 防災イベント(12/15、日)について
 - *実行委員会
 - *内容
- 2-3. 「荻外荘通り」プレートについて
- 2-4. 地域交流会「こみゆに亭」について
- 2-5. 予算等
 - 2-5-1. 2020年度予算の課題の列挙と審議日程について理
 - 2-5-2. 道の愛称p、荻窪の記憶pの財源の手当て
 - 2-5-3. 来年度自主財源60万円減収対策

3. 事務局から

4. その他

2019（令和元）年度 8月役員会記録

日時：2019年8月21日（水）13時～14時20分

場所：ボランティア室

出席者：檜枝会長（記録）、丹羽副会長・地域交流部長、染谷副会長・事業企画部長、加藤会計監事、中田総務部長、横尾広報部長、佐藤事務局長、広谷事務局員、岩井事務局員

- 資料
1. 2019（令和元）年9月、10月予定
 2. 防災フォーラム
 3. 地域交流会
 4. 令和2年度予算要求

1. 報告

1-1. 会長、部、実行委員会、プロジェクト

1-1-1. 会長

① 2019（令和元）年9月、10月予定表の配布（資料1）

② 外部とかかわる会議等への出席

7/31（水）「こみゆに亭」料理室の試用

8/6（火）防災フォーラム講演講師池上氏との打ち合わせ
荻窪の記憶「荻外荘通り」をめぐる杉並区との協議

8/8（木）防災フォーラム 西荻との打ち合わせ

8/23（金）天沼地域町会連合会で防災フォーラム協力依頼（染谷、檜枝）

（今後の予定）

8/28（水）荻窪地域町会連合会で防災フォーラム協力依頼（丹羽、檜枝）

9/5（木）杉並区障害者差別解消支援地域会議

1-1-2. 総務部

11/5（火）グリーン大作戦

11/20（水）館外研修

2020/2/1（土）地域懇談会（12/7から変更）

1-1-3. 地域交流部・本天沼集会所まつり実行委員会

① 本天沼集会所まつり（10/20）の準備が進行中。

② 荻窪音楽祭「地域ふれあいマチネコンサート」は平木OBの協力のもとで進行中。
来年度以降の体制についての意見があった。

1-1-4. 事業企画部

① 9月・10月の講座の紹介（資料1参照）。

1-1-5. 広報部

① HPのトップページを変更

② 協議会専用サイトができたので、委員会で報告

1-2. 新委員の募集結果

応募者は1名。

2. 協議

2-1. 新委員の募集について

今回の募集の応募者は1名。これでは委員数が足りないなので、今後は常時募集ということにしたい。次回の委員会で常時募集を議論してもらおう。

2-2. 防災イベント（12/15、日）について

- ・8/8（木）に行った西荻との協議で大筋が決定。
- ・荻窪は資料2を担当。西荻は展示・体験コーナー等を担当。
- ・名称は「防災フォーラム」に決定。
- ・会場は区民センター1・2階（料理室は除く）と体育室を予定。

*今後は実行委員会が担当。委員長：染谷、委員：大矢、高橋、南、中田（広報）、丹羽、檜枝

2-3. 「荻外荘通り」プレートについて

横尾広報部長が松井OBと相談しながらイラストレーターでデザインを確定。見積もりを取って1枚試しに作成予定。

2-4 地域交流会「こみゆに亭」について

- ・現在の進捗状況を資料3に纏めた。
- ・11月23日に第1回を実施してその先を考える。
- ・檜枝が責任者で総務部の担当とする。

2-5 予算等

2-5-1. 2020年度予算の課題の列挙と審議日程について

- ・大きな問題点：広報部担当の隔年発行の冊子の予算が計上されていない（平成30年度は29万円）。
- ・各部への配分は今後役員会で検討する。2020年度は自主財源が60万円減額するので、これまでの経緯にこだわらずに企画の有効性等を評価して配分することになる。
- ・審議日程：次年度への繰越金が推定できる時期から審議を開始する。12月開始を予定。

2-5-2. 道の愛称p、荻窪の記憶pの財源の手当て

- ・プロジェクトリーダーの松崎さんから予算が出てきた：講師料2万円、プレート作成費3万円、サポーター活動費3万円、合計8万円。
- ・財源が厳しいが、予算外で手当てする方法を検討。
- ・外部に支援組織を作り、クラウドファンディングの活用する新しい手段等を今後検討する。

2-5-3. 来年度自主財源 60 万円減収対策 (7/5 の 7 館会長・局長会議)
今後検討。

3. 事務局から

① 来年度予算 (資料 4) : 8 月 23 日までに地域課に提出。

4. その他

・高円寺障害者交流館で、これまで届いていた「わたしのおぎくぼ」が届かなくなったが、復活してほしいという要望があった。 ⇒ 交換便で復活

令和元年8月 日

各町会長 様

荻窪地域区民センター協議会
会長 檜枝 光太郎
西荻地域区民センター協議会
会長 江川 武郎

防災フォーラムへの協力について（依頼）

日頃から荻窪地域区民センター協議会及び西荻地域区民センター協議会の運営に格段のご配慮をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本年度の両協議会の協働事業として、下記のとおり防災フォーラムを計画しており、その中で、地域の防災への取組の紹介、防災に関する地域間懇談会等の実施を検討しているところでございます。

つきましては、貴町会の皆さまにご参加、ご協力いただきたく、何卒よろしく願います。

記

1 日時・場所

- ・令和元年12月15日（日） 10時から15時まで（予定）
- ・荻窪地域区民センター

2 依頼内容

以下の依頼内容に記載した取組にご参加、ご協力いただける貴町会の会長・副会長様や、防災ご担当者様等で2名程度を別紙の参加票により、令和元年10月末日までにご推薦ください。

※郵送又はFaxで参加票の提出をお願いします。

※ご推薦いただく方は全スケジュールを通して参加できなくても結構です。その際は、依頼内容ごとに2名程度のご参加者を推薦ください。

※ご参加者のうちご希望がある方には、昼食（弁当）をご用意いたします。

スケジュールと依頼内容

時間	実施内容	依頼内容
10時～11時	地域の中学生レスキュー隊の活動紹介・実技披露	中学生レスキュー隊の活動見学
11時～12時15分	防災講演会 テーマ 「命を守るための防災」 ～命を守る行動、命を守る備えとは～ ※講師（公財）市民防災研究所 池上三喜子氏	防災講演会の聴講
12時15分～13時	昼食	
13時～13時20分	防災講話 「震災時に町会・防災会に期待すること」 （要調整） ※講師 荻窪消防署（予定）	防災講話の聴講
13時20分～15時	地域の防災への取組の紹介・防災に関する地域間懇談会	防災への取組の紹介（各10分程度 個別に依頼予定）、防災に関する情報交換会への参加

3 参加票提出先及び問合せ先

荻窪地域区民センター協議会事務局

住所 杉並区荻窪2-34-20

電話 03-3398-9127

Fax 03-3398-9128

西荻地域区民センター協議会事務局

住所 杉並区上荻3-29-5（杉並会館内 令和2年10月末まで）

電話・Fax 03-3301-0815

令和元年8月20日

防災フォーラム2019 協働団体による防災に関する情報提供等(案)

○荻窪消防署

- ①中学生レスキュー指導
- ②防災講話
- ③消防ブース(煙体験・初期消火訓練・消防資材、パネル展示等)

○荻窪警察署

- ①地域防災活動展示



- ②自転車シミュレーター

○日本公衆電話会・NTT

- ①災害用伝言ダイヤル171
- ②公衆電話のかけ方体験(こども対象)

○東京ガス株式会社西部支店

- ①東京ガスの防災プログラム(展示・体験等)

○東京電力パワーグリッド株式会社

- ①ブレーカー操作体験
- ②展示

○杉並どうぶつ相談員

- ①災害時のペットについて展示等

○防災課

- アンフルボード、防災食等展示
- 地震ブレーカー

1. 料理室のテスト

日時：7月31日（水）13時～15時

参加者：サポーター 萩原、鈴木、木村； 協議会 檜枝

結果：1時間で5人分のハンバーグステーキ（付け合わせ）、ごはん、ピザが作れたので、調理に関してはまったく問題なし。

2. 実施形態の検討

日時：8月19日（月）9時～10時45分

参加者：染谷、加藤、檜枝 + 佐藤、広谷

検討内容

① 11月23日（土、祝）に昼食を中心にして実施予定（3人のサポーターは協力可能）

確保できた会場：調理室、第1・2和室（食事はできない部屋）

② 以下は想定した実施案等

*日時 2019年11月23日（土、祝）11時-15時（あるいは17時ごろまで）

11時：参加者集合 調理開始（スタッフ、サポーターは10時集合か？）

12時：食事開始（場所は、調理室）

13時：子どもは簡単な片付けの後、第1-2和室で遊び

片付けをして調理室は15時までに完全撤収

*仮タイトル 「作って、食べて、遊ぼう」

*ターゲット：最も近い西田小、桃二小の児童及びその親や弟妹
（応募する児童の多くは低学年と予想される）

近隣のネパール人学校にも参加依頼をする。

*参加費 中学生以下100円（未就学児は無料）、大人200円

*定員 30人程度（調理室確認の上、確定）

（ターゲットの学校ごとの枠の設定も必要かもしれない）

*受付：センター事務局

*献立についての留意点（後述の児童館館長のアドバイス）

①子どもにも調理の一部を手伝わせるがケガの無いよう、

包丁、ピーラーを使わせる場合は子供4人に1人の大人が付く

混ぜるだけのよう一品を、子ども調理用に検討

ただし、なるべく作ったという実感を持たせるように工夫

②アレルギーの子どもが多いので、アレルギー物質の有無を案内チラシに書き込むことを前提とする

③ネパール人学校の参加が得られるようなら、ネパール料理1品含むも考慮する
（ただし、宗教等からダメな食品の有無の確認が必要）

- * 広報：チラシを西田小、桃二小、ネパール人学校の全クラスに配布する
(エリア内の小学校全校への配布もあったほうがよいか?)
 - ・ 区役所の広報掲載は期間的に無理、
 - ・ 「私のおぎくぼ」は、可能であれば掲載
- * 荻窪児童館館長の話では、こういうイベントは 学校で配布すれば申込みは多いと思われるとのこと
- * この第1回開催後、町会、PTA、ゆうゆう館など地域の方々に集まってもらい、周知、広報依頼と、以後の開催の内容などのご意見、アイデアを いただくこととする。

3. 以下の施設を8月19日に訪問して簡単なヒヤリングを行った(加藤、檜枝)

荻窪児童館

- ・ 西田小の児童がほとんどで定員以上を受け入れている。
- ・ 簡単な食べ物を作って食べるイベントは年3回程度実施したことがある。
- ・ 館長の話から、献立の①、②のアドバイスを受けた。

桃二小校内の学童クラブ：クラブ長不在のため、パート職員からヒヤリング

- ・ 本年4月からなので、まだ、あまりイベントはやっていない。
- ・ クッキーにマシュマロを挟んで電子レンジでチンするイベントを実施したが、支援学級のこどもも一緒にできて好評だった。

桃二小校内の放課後クラブ：クラブ長不在のため、パート職員からヒヤリング

- ・ 放課後、帰宅せずに居られる場所ということで桃二の児童がほとんどだが、他校の児童も利用可能
- ・ 調理施設もないので、食べ物関係のイベントの実施は無理

4. 今後の予定

以下のことを行う。

- ・ 近隣の小学校(西田、桃二、エベレスト)に企画の説明をして協力を得る。
- ・ 協議会内の体制を強化する。
- ・ サポーターを増やす。